

小学生とのタウンミーティング（10月）でいただいた意見と市の対応

『テーマ：未来の松山のこと、私の住む地区のこと』 令和6年10月26日（土）13：30～

☆	意見の内容	いつごろ できるかなど	対応策または できない場合の理由など	担当課
1	若い人が定住し県外の人 が住みたいと思える松山に したいので、たくさんの人 が集まるテーマパークやラ イブ会場、運動できる施設 を作ってほしいです。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 今年度中 <input checked="" type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> その他	<p>今年（令和6年）9月に、JR松山駅の駅舎が新しくなりました。今は、そのまわりを、JRや愛媛県、民間の会社と一緒に、どのような使い方をするか話し合っています。</p> <p>また、駅舎の南エリアに、プロスポーツの試合や音楽ライブなどを楽しめる5千席ぐらいのアリーナと、文化活動で使える100席ぐらいのホールが一緒になった施設を考えています。</p> <p>その近くには、子どもが楽しめるアミューズメント施設や飲食店、商業施設、ホテルなどができるように、民間の会社と相談します。</p> <p>松山市が作った施設を維持するお金は税金でまかなうため、みなさんの将来の負担も十分考え、魅力的な松山にしていきます。</p>	都市整備部 交通拠点整備課 野口 英治 089-948-6515
2	殺処分を減らし、野良猫 を増やさないため、学校と 地域が協力できる体制を作 りたい。地域猫活動など野 良猫をなくすため、取り組 みを教えてください。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input checked="" type="checkbox"/> 今年度中 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> その他	<p>タウンミーティングの後、職員が質問をいただいた素鷲小学校を訪ね、児童のみなさんから、動物愛護（あいご）について勉強したい、地域の人と一緒にできることを考えたいと、前向きなご意見をいただきました。</p> <p>そこで、今年度末（令和7年3月末）までに、職員が各教室のテレビを使って、地域猫活動を説明することにしました。分かりやすい資料もお配りします。</p> <p>また、松山市が地域猫活動をする人たちに、子猫を増やさない手術代の支援をしたり、総合公園に作った動物愛護施設の「はびまるの丘」で、保護している猫と、猫を飼いたい人をつなげたりすることなどを紹介します。</p>	健康医療部 生活衛生課 松岡 利輝 089-911-1807

3	<p>椿小学校区を、地震、津波、川のはんらんなどの被害が少ないまちにするため、松山市の取り組みを教えてください。</p>	<p>■可能 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 今年度中 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> その他</p>	<p>松山市では、国や愛媛県、防災に詳しい人たちと一緒に、災害が起きたらどのように命や財産を守るのか、市民のみなさんにお話したり、訓練したりしています。</p> <p>また、川の水があふれないよう、堤防(ていぼう)を強くする工事をしたり、川底の土を取り除いたりしています。</p> <p>みなさんのお家には、いろいろな災害が起きることで予想される被害や、避難所の場所、備えておくものなどを書いている「まつやま総合防災マップ」をお配りしています。</p> <p>ほかにも、それぞれの避難所には、食料や飲み物、簡単に使えるトイレ、発電機などを備えています。</p> <p>災害が起きた時は、インターネットやテレビ、ラジオなどで、必要な情報をできるだけ早くお知らせします。</p> <p>ご自分のお家のまわりで、災害が起きるとあぶないところや避難所の場所を調べて、早めの避難ができる備えをお願いします。</p>	<p>防災危機管理部 危機管理課 高内 芳子 089-948-6793 都市整備部 道路河川整備課 神野 斎 089-948-6570</p>
4	<p>正岡小学校は、児童数が減って、なくなるのではないかと心配しています。今後、小さい学校はどうなるのか教えてください。</p>	<p><input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 今年度中 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 不可能 <input checked="" type="checkbox"/> その他</p>	<p>児童が少なくなることで、すぐに学校がなくなることはありませんので安心してください。</p> <p>松山市では、ある学校で児童が少なくなっても、ほかのところに住んでいて、その学校に通学したい人を受け入れています。</p> <p>また、授業ができなくなるくらい少なくなっても、いつでも再開できるように、建物を残しています。</p> <p>学校は、地域のみなさんにとっても、コミュニティを深める大切な場所です。できるだけ残していくよう考えていきます。</p>	<p>教育委員会 教育総務課 野瀬 崇晃 089-948-6588</p>

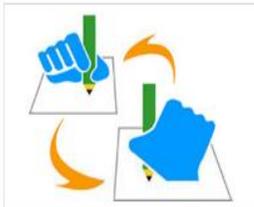
5	<p>松山の観光といえば、道後温泉、松山城のイメージですが、梅津寺の美しい海岸に施設を作ったり、イベントをしたりすることで、観光客にとって魅力的な場所になると思います。三津浜や興居島、中島とコラボしたらいいと思います。児童会では、水族館があったらいいと話しています。</p>	<p>■可能 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 今年度中 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 不可能 <input checked="" type="checkbox"/> その他</p>	<p>松山市では、アニメ映画「がんばっていきまっしょい」が始まったことに合わせて、アニメの舞台になった梅津寺・三津駅・興居島などの魅力を、デジタル技術などを使って、観光客にお伝えしています。</p> <p>スマートフォンに専用のアプリを入れて、決まった場所でスマホをかざすと、アニメのキャラクターが話しかけてくれます。</p> <p>また、アプリの中で、すべてのスタンプを集めるとオリジナル画像がもらえ、たくさんの観光客によるこんでもらっています。</p> <p>さらに、これらの場所などを巡ってもらうため、それぞれの魅力や楽しみ方を紹介するホームページも作っています。</p> <p>これからも、道後温泉や松山城はもちろん、たくさんの魅力がある松山のいろいろなところを全国に発信していきます。</p> <p>水族館は、民間の会社を中心にあって進めるのが良いと考えています。そのようなお話があれば、松山市もサポートしていきます。</p> <p>【専用アプリ入手先のアドレス】 https://xrcity.docomo.ne.jp</p> <p>【松山の魅力や楽しみ方を伝えるホームページのアドレス】 https://matsuyama-sightseeing.com</p>	<p>総合政策部 シニア・プロモーション推進課 井上 典 089-948-6877</p> <p>産業経済部 観光・国際交流課 笠置 恵美 089-948-6556</p> <p>総合政策部 企画戦略課 石本 誠 089-948-6341</p>
6	<p>湯山小学校が素敵な学校と分かってもらえるように、校内のどこかの壁をぬったり絵をかいたりしたいです。</p>	<p>■可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input checked="" type="checkbox"/> 今年度中 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> その他</p>	<p>タウンミーティング後に、ご意見の取扱いを湯山小学校におうかがいしました。</p> <p>そして、今年度に卒業する6年生の記念に、児童のみなさんがパネルに絵を描いて、運動場の道路側にある倉庫の壁に取り付けるお話が進んでいることをお聞きしました。</p> <p>松山市では、絵のデザインが決まったら、道路にそった場所に絵などを取り付けできる手続きをして、みなさんの作品が多くの人に見てもらえるお手伝いをします。</p> <p>みなさんの描いた絵が、湯山小学校のお友達や地域の方々に見てもらえ、元気と笑顔が広がることを期待しています。</p>	<p>教育委員会 学習施設課 脛永 正広 089-948-6600</p>

7	<p>松山市の人口減少や少子化を止めるための市の取り組みを教えてください。</p>	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 今年度中 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 不可能 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<p>松山市では、人口減少や少子化が、今以上、進んでいけないためのいろいろな取組をしています。</p> <p>若い人が松山に住み、仕事をして、結婚をして、子どもを産んで育てたいと思ってもらえるよう、市外で暮らして、松山に帰ってきた人に仕事を紹介したり、男女の出会いの場をつくったりしています。</p> <p>また、18歳まで病院に必要な費用を無料にするなど、暮らしやすいまちづくりを進めています。</p> <p>ほかにも、デジタル技術を使い、人口が減っても困らないようにする、民間企業向けの学習会を開いたり、市役所の手続きをオンライン化したりしています。</p> <p>みなさんは、松山の良いところを見つけて、松山のことを好きになって、たくさんの人に教えてあげてください。</p> <p>そうすることで、松山に人が集まって住んでもらうことができます。</p>	<p>総合政策部 企画戦略課 皆川 直也 089-948-6213</p> <p>こども家庭部 こどもえがお課 遠富 由恵 089-948-6039</p>
8	<p>夏に避難所になった体育館は、涼しくできませんか。また福音小学校は和式トイレで使いにくいです。この2つの問題を解決してください。</p>	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 今年度中 <input checked="" type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 不可能 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<p>松山市では、みなさんが学校で安全・安心に楽しく過ごせるために、何をしていくのか計画と順番を決めています。</p> <p>市内すべての小学校や中学校の体育館にエアコンをつけるのは、たくさんのお金が必要です。そのため、今は、古くなった校舎を長く使える工事を順番にしている、その時は一緒に、トイレを直しています。</p> <p>福音小学校の校舎の工事は、もう少し先になりますので、先にトイレの一部を、和式から洋式に変える予定です。</p> <p>なお、夏に避難所になった体育館の気温が高くなった場合は、避難した方が体調を崩さないように、学校の先生と相談して、エアコンの付いている教室を使うようにします。</p>	<p>教育委員会 学習施設課 脛永 正広 089-948-6600</p> <p>防災危機管理部 危機管理課 二宮 達司 089-948-6794</p>

9	<p>足を怪我した時や、給食や荷物を運ぶエレベーターを市内すべての小学校に付けてほしいです。また、他校と一緒に使えるエアコン付きの体育館は作れませんか。</p>	<p>■可能 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 今年度中 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> その他</p>	<p>松山市では、みなさんが学校で安全・安心に楽しく過ごせるために、何をしていくのか計画と順番を決めています。</p> <p>今は、市内すべての小学校や中学校の古くなった校舎が長く使える工事を順番にしている、その時は一緒に、すべての学校に1基ずつエレベーターを付けています。</p> <p>校舎を直す工事や体育館にエアコンをつけるのは、たくさんのお金が必要なため、エアコンの計画をたてる時に、どのように進めていくか考えます。</p>	<p>教育委員会 学習施設課 脛永 正広 089-948-6600</p>
10	<p>私たちが、外国人の方に、松山のみどころをアピールする機会はありませんか。また、韓国や台湾の小学生と交流できる機会はありませんか。</p>	<p>■可能 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 今年度中 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> その他</p>	<p>松山には旅行でくる外国の方のほか、住んでいる方もたくさんいます。「まつやま国際交流センター」では、日本語で会話できる外国の方と、その国の文化が分かる「ぬり絵や工作」で楽しむイベントをしています。ホームページに情報をのせていますので、ぜひ参加してください。</p> <p>毎年、友好都市の韓国・平澤（ピョンテク）市の小学生の美術展に、松山市の小学生から絵を募集して送っています。</p> <p>作品は韓国の小学生が見て、あとで作品集がとどく交流ができます。ぜひご応募ください。</p> <p>【まつやま国際交流センターホームページのアドレス】 https://www.mic.ehime.jp</p>	<p>産業経済部 観光国際交流課 山内 翼 089-948-6887</p>

11	<p>市長が考える松山の自慢と魅力あるまちづくりの取り組みを教えてください。</p>	<p>■可能 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 今年度中 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> その他</p>	<p>松山には、日本で一番古いと言われる「道後温泉」があり、「本館」は、今年（令和6年）4月で130周年です。この「道後温泉本館」では、100年に一度の保存、修理工事を6年かけて行い、みなさんの世代に引き継ぎました。もっと道後温泉が元気になるよう取り組みます。</p> <p>「松山城」は、全国で12しかない、江戸時代が終わるまでに建てられた天守(てんしゅ)のあるお城のひとつです。</p> <p>それから「ことば」文化です。松山には、正岡子規や高浜虚子など、多くの俳人(はいじん)が生まれました。毎年8月の「俳句甲子園」は、俳句が好きな高校生の夢の舞台です。全国から集まった「ことば」を、路面電車や松山空港ロビーの階段などにかざっています。</p> <p>また、古くからの「地域の宝」を、公民館やまちづくり協議会などが、保存したり大切に使ったりする支援をしています。</p> <p>学校などからご要望をいただくと、これら松山の魅力や、市の取組を職員がおうかがいして、詳しくご説明します。</p>	<p>産業経済部 道後温泉事務所 三神 正裕 089-907-5554</p> <p>坂の上の雲まちづくり部 文化・ことば課 河野 博仁 089-948-6952 まちづくり推進課 大久保 謙 089-948-6996</p>
12	<p>中島と松山が橋でつながると、中島の人口や観光客が増えると思います。そして、人口が増えると工事がしやすくなって、中島にしかない遊具ができたらいと思います。</p>	<p><input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 今年度中 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 不可能 <input checked="" type="checkbox"/> その他</p>	<p>日本で一番長い橋は、「東京湾アクアブリッジ」で約4kmです。高浜から中島の神浦(こうのうら)までは約11kmあり、今のところ、橋をつなぐのは難しいので、別の方法で、中島を良くしています。</p> <p>地元のみなさんと、中島を元気にするための会(まつやま里島(りとう)ツーリズム連絡協議会)をつくり、多くの人に魅力を伝えています。</p> <p>夏には、姫ヶ浜ビーチに、海の上のアスレチックができました。ほかにも、自然や文化の体験メニューで、楽しんでもらっています。</p> <p>これからも、多くの人にきてもらえるよう取り組みます。</p> <p>また、もっと農業を盛んにするため、「紅まどんな」や「せとか」などの高級な柑橘(かんきつ)を、市長が、東京の市場でセールスしたり、いろいろなイベントで全国にPRしたりしています。</p>	<p>都市整備部 都市・交通計画課 野本 崇兼 089-948-6448</p> <p>坂の上の雲まちづくり部 まちづくり推進課 藤澤 祐司 089-948-6816</p> <p>農林水産部 農林水産振興課 石本 遼 089-948-6565</p>

13	<p>市長は、障がいのある方とお話をされる機会がありますか。また「音響式信号機(おんきょうしきしんごうき)」を増やしたり、鳴る時間を長くしたりする計画はありますか。</p>	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 今年度中 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 不可能 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<p>私は、障がいのある方のスポーツ大会や福祉大会などでお話しすることがあります。できるだけ相手に伝えよう、相手を分かろうと想着いて、聴覚障がいのある方とお話しする時は、勉強した手話を使うことがあります。みなさんも相手を思いやる気持ちを大切にしてください。</p> <p>また、「音響式信号機」のご意見を担当する愛媛県警にお伝えしたところ、この下にある回答がいただけました。</p> <p>【愛媛県警察本部】</p> <p>音響式信号機は、駅など大勢の人が使うところのまわりで整備します。今年（令和6年）の3月末、市内に63カ所あります。今は増やしたり、時間を延ばしたりする計画はありませんが、この場所につけて欲しい、時間を延ばして欲しいなどのご意見があればご相談ください。</p>	<p>福祉推進部 障がい福祉課 乃万 菜花 089-948-6353</p> <p>都市整備部 都市・交通計画課 梅村 綾 089-948-6863</p>
14	<p>浅海にたくさんある空き家や空き地を使って、公園や人が集まる場所を作ってほしい。浅海のまちがにぎわうと思います。</p>	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 今年度中 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 不可能 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<p>新しい公園は、土地をゆずってもらったり、公園を掃除したり、地元の皆さんはもちろん、多くの方々の協力が必要ですので、松山市では、まず、今ある公園で、古い遊具を交換したり、直したりしています。</p> <p>空き家や空き地は、個人の財産なので、持ち主が使い方を決めます。松山市は、持ち主からの「管理の仕方が分からない」などのご相談に乗っています。また、「空き家バンク」を作り、空き家を使いたい方が利用できる空き家の情報が分かるようにしています。</p> <p>浅海公民館では、子ども向けの「ピザ焼き体験」や、三世代で楽しむ「餅つき大会」などのイベントをしています。お友達やご家族の方とご参加ください。</p> <p>また、公民館の前では、まちづくり協議会が、地元でとれた柑橘(かんきつ)を売ったり、こどもが遊べるコーナーをもうけたりする「浅海マルシェ」を月に1回程度行い、にぎわいを作っています。</p>	<p>開発建築部 市街地整備課 金浦 正臣 089-948-6499</p> <p>住宅課 加地 俊介 089-948-6934</p> <p>教育委員会 地域学習振興課 池田 友則 089-948-6813</p> <p>坂の上の雲まちづくり部 まちづくり推進課 渡部 光隆 089-948-6991</p>

15	坊っちゃん列車はどうなるのですか。また、残すためにどのようなことをしているのですか。	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 今年度中 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> その他	<p>「坊っちゃん列車」が、これからも走り続けるために、どんなことをすればいいのか、いろいろな意見があります。</p> <p>今後、どのようにしていくのが良いか、市民のみなさんや旅行をする人にもアンケート調査を行いました。</p> <p>今はその結果を見て、よく考えているところです。発表できるようになったらお知らせしますので、それまで待っててください。</p>	<p>産業経済部 観光・国際交流課 曾根 崇文 089-948-6556</p>
16	遺跡などの残る久米は僕たちの宝です。道後と同じ温泉もあります。将来は「歴史と観光のまち久米」に発展してほしいので、私たちにできるアドバイスを教えてほしい。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 今年度中 <input checked="" type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> その他	<p>久米小学校にお聞きしたところ、来年度(令和7年4月～)の総合学習では、久米の歴史や良さを多くの人に知ってもらうため、児童が道後でPRしたり、リーフレットを置いたりしたいとお話でした。</p> <p>松山市では、PRできる場所として、坊っちゃんカラクリ時計がある放生園(ほうじょうえん)を使用することや、地区のみなさんが行う8月の夏祭りや1月の初子祭(はつねさん)などの時にブースを作るお手伝いができます。</p> <p>また、リーフレットは道後商店街入口にある観光案内所に置くこともできます。学校の先生と相談して、えんりょなくご連絡ください。</p>	<p>産業経済部 観光・国際交流課 安井 李江 089-948-6558 道後温泉事務所 三神 正裕 089-907-5554</p>
17	ボランティアマークをつけているお店は安心して買い物などができます。小学生も自分にボランティアマークを付けておけば、ボランティアの意思を周りに伝えることができます。この取り組みのご意見を願います。	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 今年度中 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 不可能 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<p>松山市では、認知症(にんちしょう)の方をサポートする勉強会で希望者に「認知症サポーターステッカー」を配り、ご自分のお店などにはってもらい、声かけや見守りをお願いしています。</p> <p>学校を通じて要望いただければ勉強会ができます。先生と相談して、長寿福祉課(089-948-6949)にお申込みください。</p> <p>障がいのある方に、手話や筆談ができると伝えるマークがあります。イベントなどで名札にはれば役立つと思います。</p> <p style="text-align: center;">【手話マーク】 【筆談マーク】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div>	<p>福祉推進部 長寿福祉課 市川 暁定 089-948-6821</p> <p>障がい福祉課 乃万 菜花 089-948-6353</p>

18	<p>荇原地区の久谷大橋は車が混む時間があります。もう1本橋をかけたり、橋の下を立体交差点にしたりしたらいいと思います。また、土地が広いのでレジャー施設を作ったらいいと思います。</p>	<p><input type="checkbox"/>可 能 <input type="checkbox"/>対応済 <input type="checkbox"/>今年度中 <input type="checkbox"/>次年度以降 <input checked="" type="checkbox"/>検討中 <input type="checkbox"/>不可能 <input checked="" type="checkbox"/>その他</p>	<p>久谷大橋は、道路を管理する愛媛県が、令和3年3月に橋の南から県道にかけて、右折レーンを伸ばしました。まだ、渋滞(じゅうたい)がなくなってないので、スムーズに通れる方法を県と相談します。</p> <p>また、国道や県道、市道など、いろいろな道路で困ることがあれば、松山市が、それぞれの道路を管理するところと協力して対応します。</p> <p>えんりょなくお知らせください。</p> <p>荇原地区の近くには、「とべ動物園」や「えひめこどもの城」があり、遊園地などのレジャー施設ができれば、たくさんの方がきてくれると思います。</p> <p>レジャー施設は、民間の会社を中心になって進めるのが良いと考えています。そのようなお話があれば、松山市でもサポートします。</p>	<p>都市整備部 都市・交通計画課 牛田 悠登 089-948-6846</p> <p>産業経済部 企業立地・産業創出課 織田 太一郎 089-948-6549</p> <p>企画戦略課 石本 誠 089-948-6341</p>
----	---	---	--	---